

松山総合公園展望広場が「日本夜景遺産（自然夜景遺産）」に認定されました



内容

一般社団法人夜景観光コンベンション・ビューロー内の日本夜景遺産事務局が主催する第17回「日本夜景遺産」に、「松山総合公園展望広場」が、「自然夜景遺産」に認定されました。松山市内では令和2年に「松山城」が「ライトアップ夜景遺産」に認定されたのに続き2カ所目となります。

認定日

令和4年8月22日

認定者の講評

松山総合公園展望広場の展望塔は、外観や内装がヨーロッパの古城を彷彿とさせる特徴的な石造設計で、全国の夜景ファンの間でも人気が高い展望台だ。

ふたつの展望塔のほか、それらを結ぶ2階の渡り通路や地上の芝生広場など視点場の豊富さが魅力のひとつ、中でも3階の屋上展望台からは360度の視野が広がり、松山市街地や松山駅周辺の繁華街、「日本夜景遺産」にも認定された松山城ライトアップが一望できる。

また渡り廊下からはヨーロッパの古城と日本の城郭との建造物の対比が楽しめ、時代や国境を超越したような不思議な感覚を与えてくれる。

地上の芝生広場から石柱越しに眺める夜景も見事で、一枚の風景画のように切り取られた借景的な楽しみ方で来場者を魅了している。

日本夜景遺産

日本各地に埋もれている美夜景を再発見や発掘、価値を付与して紹介し、観光資源として夜景をアピールします。「日本夜景遺産」の「遺産」は、優れた夜景とそれを鑑賞できる場所「夜景観賞地」の関係を後世まで残していく意味を含め、名が付けられています。

【夜間景観要素の分類】

自然夜景遺産、施設型夜景遺産、ライトアップ夜景遺産、歴史文化夜景遺産の4分類があります。

